

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	七北田公園の一部(仙台スタジアム及び七北田公園体育館)	
2 指定管理者	仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ■仙台スタジアム 令和4年度 観客 226,372人(前年度比 138%) 見学 1,167人(前年度比 175%) 令和3年度 観客 163,370人(前年度比 200%) 見学 666人(前年度比 94%) 令和2年度 観客 81,642人(前年度比 30%) 見学 704人(前年度比 32%) ■七北田公園体育館 令和4年度 一般利用10,107人(前年度比 113%) 専用利用26,529人(前年度比 120%) 令和3年度 一般利用 8,961人(前年度比 69%) 専用利用22,142人(前年度比 101%) 令和2年度 一般利用13,063人(前年度比 86%) 専用利用21,939人(前年度比 65%)	
	《事業》 ■仙台スタジアム ・施設見学者へのアンケート実施 ・利用調整会議等での意見聴取 ■七北田公園体育館 ・自主事業参加者へのアンケート実施…全参加者の94%が「満足」と回答し、「どちらかといえば満足」の6%を含めると、全員から好評価を得た。アンケート結果の詳細は別紙参照 ・利用団体との事前協議、利用後の団体代表者への意見聴取	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 164,812千円 (164,737千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) 《収入》 ・ 使用料収入 24,185千円 (25,765千円) ・ その他収入 27,500千円 (27,500千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ■仙台スタジアム ・施設見学者へのアンケート実施 ・利用調整会議等での意見聴取 ■七北田公園体育館 ・利用者アンケート実施…アンケート結果は別紙参照 ・自主事業参加者へのアンケートの実施…アンケート結果は別紙参照 ・利用団体との事前協議、利用後の団体代表者への意見聴取	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的や基本方針を職員が理解し、施設への掲示や会議等において利用者へ周知している。また、管理運営に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	施設運営において人員配置を整えており、開館時間の延長にも対応している。個人情報保護にも配慮した管理体制を構築しており、災害発生時の訓練や人員体制を整えている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設や外構等について、適宜修繕を行う等、適切に管理している。また、芝生のフィールド管理についても優れている。	24/24
IV サービスの質の向上	スタジアムやその諸室利用促進のため、利用団体との意見交換を行ったり、ホームページ等で情報発信を行っている。また、体育館では利用方法を分かりやすく示した掲示物を作成するなど、利用者の利便性向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	花壇の設置や泉中央美化推進事業への参加及び、様々な自主事業を行うことで、施設の適正管理や市民協働、利用促進に努めている。	5/5

三 評価総括

《指定管理者（仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ）による自己評価》

■仙台スタジアム

利用状況について、感染症対策の規制緩和により観客数は増加し、以前に近い賑わいを見せた。諸室利用の促進を図るため、今年度よりHPに諸室利用案内を掲載し利用可能状況等の情報発信を行った。施設管理では今年も経年劣化による設備(特に水廻り設備)の不具合が多く生じたが、適宜対応し利用者が不便することなく使用できるよう努めた。芝管理では夏季高温期に土壌環境の悪化や病害によりダメージを受けたが、補修作業の強化により回復することができた。自主事業では、感染症対策として中止していたイベントの一部を実施した他、閑散期の利用促進として新規事業を実施する等、利用者の利便を図った。市民協働の取り組みとして利用者懇談会の実施及び地域美化活動へ積極的に参加し、地域との連携を図った。

■七北田公園体育館

利用状況については、前年度より18%増加した。ワクチン集団接種会場の使用が昨年度の延べ46日間から50日間と増えたにもかかわらず利用増に転じたのは、感染状況の落ち着きや人々の運動欲求の高まりによるものと考えられる。施設管理については、長年の課題であったアリーナ照明のLED更新工事が行われ、照度が明るくなり利用者から好評を得た。その他要修繕箇所についてもピックアップし、計画的に修繕を行ったことで施設の安全管理に努めた。自主事業については、計画通りの開催に努めるとともに新規事業の立ち上げもあり、参加者は前年度比148名の大幅増となった。新規事業は、幼児から高齢者までの多世代の参加者同士が関わり合いながら様々な運動を楽しむ姿が見られた。日常の利用者及び自主事業参加者の増加により、市民の健康増進の場としての役割を果たすことができた。

《施設設置者（仙台市）による評価》

施設全体に目の行き届いた管理を行っており、施設の補修や修繕についても所管課と連絡を取る等、迅速に対応している。
スタジアムについては、諸室利用についてホームページで案内することや、利用者懇談会の実施等、利便性向上に向けた取り組みを行っている。地域美化活動等へ継続的な参加や施設周辺も含めた巡回等の防犯活動の推進への協力など、市民協働の取組に積極的に参加している。
体育館では、幅広い年齢層へ向けて、誰でも利用できる様々な自主事業を展開し、利用者からも好評を得ており、新規の利用者も数多く参加し、評価できる。

総合評価

S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):建設局百年の杜推進部公園管理課